※令和３年度以前入学生用

学校番号	1004

令和５年度　地理歴史科

教科	地歴	科目	地理Ａ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校新地理 A」（帝国書院）「標準高等地図」（帝国書院）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

○一学期…地理を理解するために必要な項目を習得していきます。
（【例】地図の使い方、時差の求め方、気候の分布の特徴など。）
○二学期…一学期に習得した項目を踏まえて、日本との比較もおこないながら、「いま世界の諸地域がどのような状況なのか」を確認し、地理的に世界が見られるようにしていきます。
○三学期…一・二学期に学習したことを踏まえて、世界がいま抱えている課題を知り、課題についてそれぞれが考えられるようにしていきます。

2　学習の到達目標

現代世界の地理的な諸課題を、地域性を踏まえて考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに，地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。

3　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	ａ．関心・意欲・態度	ｂ．思考・判断・表現	ｃ．資料活用の技能	ｄ．知識・理解
観点の趣旨	現代世界の地理的な諸課題に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生きる日本人としての責任を果たそうとする。	現代世界の地理的事象から課題を見いだし、それを、地域性を踏まえて多面的・多角的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえて公正に判断する。	地図や統計、画像などを地域に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択・活用することを通して現代世界の地理的事象を追究する技能を身につけるとともに、追究した過程や結果を適切に表現する。	現代世界の地理的な諸課題についての基本的な事柄や追究の方法を理解し、その知識を身につけている。
評価方法	課題への取り組み 積極的な発言	定期考査 発表	定期考査 レポート	定期考査 小テスト
	〔主題学習〕	〔主題学習〕	〔主題学習〕	〔主題学習〕

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点に適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点 a	b	c	d	単元（題材）の評価規準	評価方法
1学期	地球儀や地図でとらえる現代世界	(1) 球面で世界を考えよう (2) 世界地図の特徴を知ろう (3) 世界観の広がりと地図	○ ○ ○	 ○	 ○ 	○ 	a．地球表面の大陸と海洋の形状や各国の位置関係、方位、日本の位置と領域などに対する関心と課題意識が高まっている。 a．地球儀や地図を活用して球面上の世界と地域構成をとらえる技能を身につけようとしている。 b．球面上の世界と地域構成に関する地理的事象をもとにして適切な課題を設定している。 c．地図や画像、文書や統計などの資料を収集している。 d．地球儀と世界地図との比較、略地図の描図などを通して、球面上の世界と地域構成をとらえる方法を理解し、その知識を身につけている。	・授業態度 ・提出課題 ・小テスト ・定期考査
		(4) 国家の領域と領土問題 (5) 国家を超えた結びつき (6) 交通機関の発達と縮小する地球世界 (7) 情報・通信で一体化する世界 (8) 人・「もの」・資本で結びつく世界	○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○ 	○ ○	a．交通・通信の発達、人やモノの国際間の移動などの地域性や動向に対する関心と課題意識が高まっている。 b．現代世界の結びつきに関する地理的事象をもとにして適切な課題を設定している。 c．現代世界の結びつきの地域性や動向をとらえるために、年次の異なる主題図や統計などを比較し関連付けることなどを通して、学習に役立つ情報を適切に選択して活用している。 d．年次の異なる主題図や統計などを比較し関連付けて、諸地域の相対的な位置、距離関係が変化し、人々の地理的視野が拡大するとともに国家間の結合や国際貿易などが活発化、複雑化していることを多面的・多角的に理解し、その知識を身につけている。	・授業態度 ・提出課題 ・小テスト ・定期考査
	世界の人々の生活を取り巻く地理的環境	(1) さまざまな環境の中で暮らす人々 (2) 世界的視野から見た地形 (3) さまざまな地形と生活 (4) 世界的視野から見た気候 (5) 世界の気候と生活 (6) 世界の民族・宗教と生活・文化 (7) 生活・文化を支える産業の地域性	○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ 	○ ○ ○	a．世界各地の消費や余暇に関する行動、観光、ボランティア活動などの多様化に関する地域性や動向に対する関心と課題意識が高まっている。 b．現代世界の人間行動の多様化に関する地域性や動向を地理的環境と関連付けて追究する学習を通して、新聞やテレビ、雑誌や観光パンフレットなどから得られる身近な情報を地理情報として活用して現代世界の人間行動の地域性や動向をとらえる視点や方法を考察している。 c．現代世界の人間行動の多様化に関する地域性や動向を地理的環境と関連付けて追究し考察した過程や結果を地図化したり、報告書にまとめたり、発表したりしている。 d．地域の環境条件、他地域との結びつき、地域に生きる人々の営み及びそれらの相互関係を踏まえてとらえた現代世界の人間行動の多様化に関する地域性や動向を多面的・多角的に理解し、その知識を身につけている。	・授業態度 ・提出課題 ・小テスト ・定期考査
2学期	世界の諸地域の生活・文化と環境	(1) 東アジアの暮らしを学ぶ (2) 東南アジアの暮らしを学ぶ (3) 南アジアの暮らしを学ぶ (4) ロシアと周辺諸国の暮らしを学ぶ	○ ○ ○ ○	○ ○ ○	 ○ 	○ ○ ○	a．アジアの国々やロシアや日本が取り組んでいる地球的課題に対する関心と課題意識が高まっている。 a．事例として取り上げた二つまたは三つの近隣諸国や日本が取り組んでいる地球的課題を、地域性を踏まえて追究する学習に意欲的に取り組んでいる。 b．事例として取り上げた近隣諸国や日本が取り組んでいる地球的課題に関する地理的事象をもとにして設定した課題を、地域性を踏まえて多面的・多角的に追究している。 c．地図や画像や文書の読み取り、統計のグラフ化や地図化などを通して、学習に役立つ情報を適切に選択して活用している。 d．アジアの国々やロシアや日本が取り組んでいる地球的課題のあらわれ方は国によって異なっていることやその解決には日本だけの取り組みでは限界があり、隣国を含むより広い地域での地域性を踏まえた国際協力が必要であることを理解し、その知識を身につけている。	・授業態度 ・提出課題 ・小テスト ・定期考査
		(5) 北アフリカ・西アジア・中央アジアの暮らしを学ぶ (6) 中南アフリカの暮らしを学ぶ (7) ヨーロッパの暮らしを学ぶ (8) 北アメリカの暮らしを学ぶ (9) 中央・南アメリカの暮らしを学ぶ (10) オセアニアの暮らしを学ぶ	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ 	 ○ ○ ○	○ ○ ○ 	a．世界の衣食住を中心とした生活様式だけでなく、生産様式にかかわる内容も含み，広く人間の諸活動から生み出されるものに関心を持っている。 a．異文化を理解・尊重し、多文化社会で共生することへの関心と課題意識が高まっている。 b．世界の諸地域の生活・文化がそれぞれの自然環境及び社会環境と深くかかわって形成され、多様性に富むことを理解させるとともに、現代世界において異文化を理解し尊重することの重要性について考察している。 c．資料から地形・気候などの主な要素の分布の特色や、諸地域の自然環境の差異や類似性に気付くことができる。 d．諸地域の生活・文化は、歴史的背景を反映したものであることを理解している。 d．現代ではグローバル化や情報化の進展などにより他地域の影響を受けて変容していることを理解している。	・授業態度 ・提出課題 ・小テスト ・定期考査
3学期	私たちが直面する地球的課題	(1) 地球的課題の地理的な側面 (2) 人口問題 (3) 食糧問題 (4) 都市・居住問題 (5) 資源・エネルギー問題 (6) 地球環境問題 (7) 地球的課題へ取り組みと国際協力	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ 	○ ○	a．現代世界が抱えている環境、資源・エネルギー、人口、食料及び居住・都市問題の地域性に対する関心と課題意識が高まっている。 a．課題の解決に当たっては地域の環境条件を踏まえた各国の取り組みとともに広い視野からの国際協力が必要であることをとらえ、自ら建設的に取り組もうとしている。 b．現代世界が抱えている地球的課題に関する地理的事象から適切な課題を設定している。 c．現代世界が抱えている環境、資源・エネルギー、人口、食料及び居住・都市問題に関する地図や画像、文書や統計などの資料を収集している。 d．現代社会が抱えている地球的課題の解決に当たっては、地域の環境条件を踏まえた各国の取り組みとともに広い視野からの国際協力が必要であることを理解し、その知識を身につけている。	・授業態度 ・発問評価 ・提出課題 ・小テスト ・定期考査

※令和３年度以前入学生用

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。